

## Angénieux、新製品マルチフォーマットズームレンズ

### Optimo Ultra 12×を発表

(2017年9月4日；フランス サンテアンにて)

#### マルチフォーマット高倍率ズームレンズの新製品を IBC 2017（ブースナンバー 12.E36）にて発表

Angénieux 社は、常に市場の動向に着目し、革新的なズームレンズを生み出してきました。IBC 2016 では、拡大している企業 PV やドキュメンタリー、オーナーオペレーターの市場に適したスーパー35mm および大型イメージフォーマット用ズームレンズの Type EZ シリーズを発表しました。IBC 2017 では、ハイエンド制作市場をターゲットにした新しい Optimo ズームレンズを発表します。



スーパー35mm（S35）およびフルフレーム/ピスタビジョン（FF/VV）カメラ用に設計された Type EZ シリーズは、Angénieux 社がデザインし、Band Pro Film & Digital Inc. および Jebsen Industrial Technology Co. Ltd. とのパートナーシップのもとに開発されました。Type EZ シリーズは Optimo Style シリーズなどのミドルレンジズームレンズとスチールフォトグラフィの中間に位置しており、品質の高い光学系と精密なメカニックを手頃な価格で提供します。ENG スタイル撮影において要求される機動力や柔軟性、画質を実現しており、新世代の大型センサーデジタルカメラとの組み合わせにも最適なレンズです。NAB 2017 以降に出荷された EZ-1 は市場から高い評価を受けており、EZ-2 も間もなく出荷開始される予定です。

Type EZ シリーズの成功の背景には、レンズ構成の変更を可能にした、革新的な IRO（インターチェンジャブル・リア・オプティクス）テクノロジーがあります。Angénieux Partnerships & Business Development

のマネージングディレクターである Christophe Remontet は、“作品や使用するカメラに応じてレンズの構成を変更できるのは、Angénieux 独自の機能です”と述べています。IRO テクノロジーは最初に Optimo Style 25-250mm に採用され、アナモフィック光学系を持つ Optimo 44-440mm A2S に変換する機能が組み込まれました。同様に、Type EZ シリーズは IRO テクノロジーにより S35 と FF/VV のフォーマットを切り替えることができます。

Angénieux にとっての次の課題は、フルフレームカメラおよびハイエンドデジタル制作に適した、さらに高品質の次世代型のレンズを提供することでした。当然、柔軟なモジュラー設計、伝統の Angénieux ルックはもちろん、数十年に亘りオペレーターが慣れ親しんだスムーズな筐体設計や堅牢性、光学性能を維持する必要があります。

新しい Optimo Ultra 12×は、上記の条件をすべてクリアし、IRO テクノロジーを備えた革新的なマルチフォーマット高倍率ズームレンズです。

Optimo 24-290mm および 28-340mm の後継機種であり、映画、テレビドラマシリーズ、ライブ、コマーシャル、ミュージックビデオなどのハイエンド撮影に最適です。標準レンズマウントは PL ですが、その他のマウントに対応するためのサブマウントシステムを備えています。最短焦点距離は短く、ランピングやブリーディングを最小まで抑えた高い光学性能により、すべての焦点距離において素晴らしい画質での映像表現が可能です。機械設計は安定性とメンテナンス性に優れており、人間工学に沿った精密なフォーカスリングは、スケール表示 (ft/m) を簡単に変更することができます。従来品よりも嚴重にシールドされた光学系は埃の侵入を軽減し、 $-20^{\circ}\text{C} \sim +40^{\circ}\text{C}$  ( $-5^{\circ}\text{F} \sim +105^{\circ}\text{F}$ ) の環境適応温度により、苛酷な環境においても撮影が可能です。

IRO テクノロジーにより S35 ( $\phi 31.1\text{mm}$ )、U35 ( $\phi 34.6\text{mm}$ )、FF/VV ( $\phi 46.3\text{mm}$ ) の 3 種類のフォーマット (イメージサークル) に対応するため、新世代のハイエンドデジタルカメラでも運用していただけます。

下記 2 種類のセットからご選択いただけます。

- ・ Optimo Ultra 12× スタンダードパッケージ : S35 ズームレンズ + U35 変換キット
  - ・ Optimo Ultra 12× フルパッケージ : S35 ズームレンズ + U35 変換キット + FF/VV 変換キット
- また、専用キャリングハンドルおよび前玉保護ガラスを別売りオプションとしてご用意しております。現行品の Optimo Extenders 1.4×/2.0×もご利用いただけます。

## IBC 2017にて、Optimo Style 48-130mm レンズと Optimo シリーズ用アクセサリ2種を初出展

### NAB で発表された Optimo Style 48-130mm レンズがヨーロッパ最大の展示会で初出展

Optimo Style 48-130mm/T3.0 は、Optimo Style シリーズの3本目の小型軽量レンズです。同じシリーズの 16-40mm/T2.8 や 30-76mm/T2.8、25-250mm/T3.5 とは抜群の相性を持ちます。重量はわずか 1.95kg (4.3lbs) で、手持ちはもちろんステディカム、リモートヘッド、ジンバル、リグなど幅広い用途でご利用いただけます。そのユニークなズーム範囲はクローズアップ、ポートレート、タイトショットなど自由に画角を操作できます。また、すべての焦点距離において T3.0 を維持し、3'1" (0.94m) の最短焦点距離で撮影できます。

Angénieux Optimo Style 48-130mm の追加により、小型軽量レンズ3本で 16mm から 130mm までカバーできるようになりました。φ34.6mm までのイメージサークルをカバーし (RED HELIUM 8K や ARRI Open Gate 等に対応)、ランピングは発生せず、ブリージング、ディストーション、収差は最低限まで抑えられています。他の Optimo Style シリーズと同様に、精密で頑丈なフォーカスリングは 320° の回転域を持ち、すべてのリングに業界標準の 0.8M ギアが設けられています。また、インターチェンジャブルマウントシステムにより、PL からキヤノン EF マウントや Panavision PV マウントに簡単に変換できます。モーター内蔵の Angénieux Servo Unit (ASU) を装着すると、ワイヤレス/放送コントロールシステムでレンズの遠隔操作が可能になるほか、従来の Optimo エクステンダー 1.4×/2.0× にも対応します。このレンズは、最新のデジタルカメラからミラーシャッターカメラまで幅広く対応し、他の Angénieux レンズにもマッチングします。世界中のシネマトグラファーやレンタル会社の関心を一身に集めているこのレンズは、2017 年第 4 四半期のリリースを予定しています。



## Optimo シリーズ用新型アクセサリ2 種を展示

Angénieux は常に顧客やユーザーの要望に耳を傾けており、レンズのクリエイティビティを促進する革新的なソリューションの開発を進めています。

アナモフィックレンズの画にさらに独特の印象を追加する、アンコーテッド光学系とストリーク光学系が独立したアクセサリとして NAB 2017 で発表されました。アンコーテッド光学系はショートズームである Optimo 56-152mm A2S と 30-72mm A2S に装着できるフロントエレメントで、コントラストを柔らかくし、ハイライト部にフレアを出やすくする効果があります。ストリーク光学系は Optimo 44-440mm A2S に装着できるリアエレメントで、その名の通り横に引くような青いフレアが強調されます。

また、スフィリカルレンズにおける同様の要望に応じて、IBC 2017 では Optimo 15-40mm および 28-76mm 用に適応するアンコーテッドフロントエレメントを発表します。

いずれのエレメントも個別に購入でき、レンズ技術者により画像特性に影響することなく脱着できます。

下記 URL からデモビデオがご覧いただけます。

[https://youtu.be/2uyBD15S\\_ZU](https://youtu.be/2uyBD15S_ZU)

### Thales Angénieux 社について

Thales グループの子会社である Thales Angénieux は、先端技術を誇る光学システムメーカーです。また、Angénieux は映画製作用ズームレンズの世界的なブランドです。1964 年、1989 年、2009 年に映画芸術科学アカデミーで、2012 年に Society of Camera Operators で、2014 年に BSC で、それぞれ世界で最も要求の厳しい映像プロフェッショナルにより表彰されています。Cannes Film Festival のオフィシャルパートナーとして、2017 年で 5 年連続の協賛を達成しています。また、撮影監督 Christopher Doyle HKSC に敬意を評し、5 月 26 日に“Pierre Angénieux Excellens in Cinematography”を賞しています。

詳しくは、[www.angenieux.com](http://www.angenieux.com) をご覧ください。

Follow us on Facebook/AngenieuxLenses - Twitter/@AngenieuxLenses - Instagram/AngenieuxLenses

#angenieux #TypeEZ

### <ナックイメージテクノロジー制作営業部について>

映像制作に関わるプロフェッショナルなユーザーが求めるカメラやライトなどの高品質な映像制作機器を幅広くお取り扱いしています。放送・映画・コマーシャル・音楽ライブ・プロモーションビデオ向けに世界中で支持される映像制作用の一流製品を取り揃えてユーザーのニーズにお応えします。

### <本件に関するお問い合わせ>

株式会社ナックイメージテクノロジー 制作営業部

TEL : 03-3796-7901 E-mail : [seisaku@camnac.co.jp](mailto:seisaku@camnac.co.jp)

Website : <https://www.nacinc.jp>